PATENT COOPERATION TREATY

From the INTERNATIONAL BUREAU				
PCT	То:			
NOTIFICATION OF ELECTION (PCT Rule 61.2)	United States Patent and Trademark Office (Box PCT) Crystal Plaza 2 Washington, DC 20231 ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE			
Date of mailing:	TI ETATS-UNIS D'AIVIENIQUE			
21 January 1999 (21.01.99)	in its capacity as elected Office			
International application No.: PCT/JP98/02202	Applicant's or agent's file reference: KW171PC			
International filing date: 20 May 1998 (20.05.98)	Priority date: 06 July 1997 (06.07.97)			
Applicant: SATO, Makoto				
The designated Office is hereby notified of its election made in the demand filed with the International preliminar	1998 (22.12.98)			
2. The election X was was not				
made before the expiration of 19 months from the priority Rule 32.2(b).	date or, where Rule 32 applies, within the time limit under			
The International Bureau of WIPO	Authorized officer:			
34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	J. Zahra			

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

特 許 協 力 条 約

99/462075

EP

US

国際調査報告

PCT

(左8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 KW171PC	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP98/02202	国際出願日 (日.月.年) 20.05.98 (日.月.年) 06.07.97				
出願人(氏名又は名称)	朱式会社ケンウッド				
国際調査機関が作成したこの国際調3 この写しは国際事務局にも送付される	査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 5。				
この国際調査報告は、全部で2	ページである。				
□ この調査報告に引用された先行打	支術文献の写しも添付されている。 				
1. 請求の範囲の一部の調査が	ができない(第1欄参照)。				
2. 発明の単一性が欠如してv	、る(第Ⅱ欄参照)。				
3. □ この国際出願は、ヌクレオチド及び/又はアミノ酸配列リストを含んでおり、次の配列リストに基づき国際調査を行った。					
□ この国際出願と共に提出	はされたもの				
□ 出願人がこの国際出願と	:は別に提出したもの				
□ しかし、出願時の国	国際出願の開示の範囲を越える事項を含まない旨を記載した書面が添付されていない				
□ この国際調査機関が書換	きえたもの				
mpn - 4-5/					
_	5人が提出したものを承認する。				
し 次に ・	に示すように国際調査機関が作成した。 				
_					
5. 要約は 🗴 出解	「人が提出したものを承認する。				
国際	「欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 」際調査機関に意見を提出することができる。				
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>1</u> 図とする。 x 出願	i人が示したとおりである。				
	i人は図を示さなかった。				
□ 本図	は発明の特徴を一層よく表している。				



A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(I P 🤇	C)	
------------------------------	----	--

Int. Cl G11B27/00, G11B27/034

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl 6 G11B27/00, G11B27/034

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1926-1998年

日本国公開実用新案公報

1971-1998年

日本国登録実用新案公報

1994-1998年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C.	関連すると認められる文献

- 1242	C 10 · > 3 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 6-52654, A (松下電器産業株式会社) 25.2月.1994 (25.02.94) (ファミリーなし)	1 – 7
Y	JP, 4-373284, A (株式会社富士通ゼネラル) 25. 12月. 1992 (25. 12. 92) (ファミリーなし)	1 - 7
Y	JP, 4-105269, A (ソニー株式会社) 7. 4月. 1992 (07. 04. 92) (ファミリーなし)	1 - 7

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの
- 「E」先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたも
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行」 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献 (理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

06.08.98

18,03.98 国際調査報告の発送日

> 5 D 9463

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員) 後藤 和茂

電話番号 03-3581-1101 内線 3553

O K A B E 416 Rec'd PCT/PTO 0.6 JAN 2000

PATENT ATTORNEYS

M. OKABÉ N. KATO

K. UBUKATA

Y. OKABE

S. USUI
I. FUJINO
T. OCHI

INTERNATIONAL PATENT OFFICE

NO. 602 FUJI BLDG. 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME CHIYODA-KU, TOKYO 100 JAPAN

TELEPHONE: (03)3213-1561~5 CABLE ADDRESS: OHASY TOKYO TELEX: J28428 OHASY FACSMILE: (03)3214-0929 PATENT ATTORNEYS

T. MOTOMIYA

N. TAKANASHI

N. ASAHI

S. TAKAHASHI

H. YOSHIZAWA

F. HANAMURA

Date: 09.10.98

Mr. Takeda
World Intellectual Property Organization
PCT Administration Division
34 chemin des Colombettes
1211 GENEVA 20
SWITZERLAND

FAX発信済 1998, 10, -9 岡部国際 特許事務所

"Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)"

Re: International Application No.: PCT/JP98/02202

Applicant : KABUSHIKI KAISHA KENWOOD

Agent : OKABE Masao et al.

International Filing Date: 20.05.98

Agent's File Reference: KW171PC

Dear Sir:

Responsive to the International Search Report regarding the above identified International Application transmitted on August 18, 1998, the applicant files an amendment under Article 19(1) of PCT in the form of the attached substitute pages 31–33, with a brief statement.

In the amendment, the claim 1 as originally filed is canceled and the claims 2-7 as originally filed are renumbered as new claims 1-6.

KATO Nobuaki

Attachments: (1) Amendment under Article 19(1)

(2) Brief statement

3 sheets

1 sheets

条約19条(1)に基づく説明書

請求の範囲第1項を削除し、出願当初の請求範囲第2項〜第7項を新請求の範囲第1項〜 第6項とした。

特開平 4-105269号(引例 1)は、CD、MDのフォーマットに関することで、リードイン部にタイトルを記録する領域があることを示している。特開平 4-373284号(引例 2)は、文字放送データをメモリに記憶しておき、指定した文字放送データと映像入力信号とを合成して出力して、そして特開平 6-52654号(引例 3)は、ICメモリ付きのビデオカセットで文字多重信号からタイトルをICメモリに書き込むものである。

新請求範囲第1項に記載の本発明は、文字放送から文字情報をメモリに記憶しておき、M Dに記録した曲のタイトル入力に、該メモリに記憶した文字情報を利用して、タイトルを簡単に入力するものであり、タイトルをリードイン部に記録し、メモリに記録し編集することは引例1と2に開示されているが、映像信号として合成するものとは異なり、トラックNo. に対応するタイトルとして編集記録をするもの。また、引例3は録画時に、文字多重信号をICに記録してタイトルをするもので、発明による録音した曲とは別に文字放送の文字情報を記録しておき、その文字情報を利用してトラックNo. に対応したタイトルを編集するものと異なる。

請求の範囲

1. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段から出力された受信文字情報を表示する表示手段と、

取り込み指示操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する選択操作手 段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

呼び出し操作手段と選択操作手段の操作に従い、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象単位のタイトル名として記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

2. 取り込み手段は、取り込み指示時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除するように したこと、

を特徴とする請求の範囲第1項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

3. タイトル名記録手段は、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象のタイトル名として記録媒体に記録させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第1項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

4. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段の出力する文字情報を表示する表示手段と、

取り込み操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する操作と、タイトル名文字の入力操作をする入力操作手段と、

ユーザの入力したタイトル名をタイトル入力対象単位別に記憶 するタイトル名記憶手段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

入力操作手段での操作に従い、ユーザの入力したタイトル名文字をユーザの所望のタイトル入力対象単位に対応付けてタイトル名記憶手段に書き込むとともに、呼び出し操作手段で受信文字情報の呼び出し指示がされたとき、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込むタイトル名入力処理手段と、 所定時に、タイトル名記憶手段に記憶されたタイトル入力対象単位別のタイトル名記録集体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

5. 取り込み手段は、取り込みが指示された時点での受信文字情報 を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除す るようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第4項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

6. タイトル名入力処理手段は、呼び出し操作手段での文字情報の呼び出し指示に従い、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込む際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第4項記載の記録媒体のタイトル入力装置。





PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

International application No. PCT/JP98/02202 International filing date (day/month/year) 20 May 1998 (20.05.1998) International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC G11B 27/00, 27/034 Applicant KABUSHIKI KAISHA KENWOOD I. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36. I. This REPORT consists of a total of sheets, including this cover sheet. This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have be amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Ref. 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT). These annexes consist of a total of sheets.				
Applicant KABUSHIKI KAISHA KENWOOD 1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36. 2. This REPORT consists of a total of sheets, including this cover sheet. This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have be amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Reconstructions under the PCT). These annexes consist of a total of sheets.				
1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36. 2. This REPORT consists of a total of				
and is transmitted to the applicant according to Article 36. 2. This REPORT consists of a total of				
This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have be amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rt 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT). These annexes consist of a total of sheets.				
This report contains indications relating to the following items:				
3. This report contains indications relating to the following items:				
I Basis of the report				
II Priority				
III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability				
IV Lack of unity of invention				
V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement				
VI Certain documents cited				
VII Certain defects in the international application				
VIII Certain observations on the international application				
Date of submission of the demand Date of completion of this report				
22 December 1998 (22.12.1998) 24 June 1999 (24.06.1999)				
Name and mailing address of the IPEA/JP Japanese Patent Office, 4-3 Kasumigaseki 3-chome Chiyoda-ku, Tokyo 100-8915, Japan Facsimile No. Authorized officer Authorized officer Telephone No. (81-3) 3581 1101				



International application No.

PCT/JP98/02202

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

I. Basis of the report				
1. With regard to the elements of the international application:*				
the international application as originally filed				
the description:				
pages	, as originally filed			
pages	, filed with the demand			
pages, filed with the	letter of			
the claims:				
pages	, as originally filed			
pages, as amende	ed (together with any statement under Article 19			
pages	, filed with the demand			
pages, filed with the	letter of			
the drawings:				
pages	, as originally filed			
pages	, filed with the demand			
pages, filed with the				
the sequence listing part of the description:				
pages	, as originally filed			
pages	, filed with the demand			
pages, filed with the	letter of			
 With regard to the language, all the elements marked above were available or furnithe international application was filed, unless otherwise indicated under this item. These elements were available or furnished to this Authority in the following language of the language of a translation furnished for the purposes of international search the language of publication of the international application (under Rule 48.3) the language of the translation furnished for the purposes of international por 55.3). With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing: contained in the international application in written form. filed together with the international application in computer readable form. furnished subsequently to this Authority in written form. furnished subsequently to this Authority in computer readable form. The statement that the subsequently furnished written sequence listing international application as filed has been furnished. The statement that the information recorded in computer readable form been furnished. 	which is: th (under Rule 23.1(b)). (b)). preliminary examination (under Rule 55.2 and/ the international application, the international			
4. The amendments have resulted in the cancellation of: the description, pages the claims, Nos the drawings, sheets/fig This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).** * Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17). ** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.				



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

INTERNATIONAL FREE	MINARI EXAMINAT	ION REPORT	21/JF98/U22U2
Reasoned statement under Artic citations and explanations suppo		elty, inventive step or industrial app	licability;
tatement			
Novelty (N)	Claims	1-6	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	1-6	YES
	Claims		NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-6	YES
industrial application (1A)	Claims	1-0	NO
	Cidinis		
Citations and explanations			
•			
	·		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•	
•			



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP98/02202

Certain documents cited						
Certain published documen	ts (Rule 70.10)					
Application No. Patent No.	Publication da (day/month/yea		Filing date (day/month/ye	ar)	Priority date (v (day/mont)	alid claim) Vyear)
JP,8-142513	16 December 1997 (16.12.1997)	05 June 1996 (0:	5.06.1996)		
[E,X]						
-			-		-	
				•		
Non-written disclosures (R Kind of non-writte		Date of non-wri	itten disclosure nth/year)	referring t	of written disclos to non-written dis day/month/year)	
~						
	grade side	হুঁ				
•						
		;				
		••				

9

特許協力条約

WIP	0	PCT
REC'D	0 9	JUL 1999
The second second	***************************************	

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知 (様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP98/02202 国際出願日 (日.月.年) 20.05.98 優先日 (日.月.年) 06.07.97					
国際特許分類 (IPC) Int.Cl° G11B27/00, G11B27/034					
出願人(氏名又は名称) 株式会社ケンウッド					
1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。 2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 □ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)					
この附属書類は、全部で ページである。 3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 I x 国際予備審査報告の基礎 II 最先権 III 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 IV 発明の単一性の欠如 V x PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 VI x ある種の引用文献 VI 国際出願の不備 VII 国際出願の不備 VII 国際出願に対する意見					
国際予備審査の請求書を受理した日 22.12.98 国際予備審査報告を作成した日 24.06.99					
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号					

3 5 9 1

電話番号 03-3581-1101 内線

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP98/02202

I. 国際予備審査報告の基礎							
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)							
x 出願時の国	II際出願書類		·				
明細書明細書	第 第 第	ページ、 ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 				
請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	· 第 · 第	項、 項、 項、 項、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの				
図面 図面 図面	第 第 第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの				
明細書の配	型列表の部分 第 型列表の部分 第 型列表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 				
2. 上記の出願書	*類の言語は、下記に示す場合を	を除くほか、こ	の国際出願の言語である。				
上記の書類は	上記の書類は、下記の言語である語である。						
□ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語							
3. この国際出願							
□ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述							
書の提出があった。 							
明細書	□ 明細書 第 <u></u> ページ						
□ 請求の範囲 □ 図面	3 第 図面の第	^	ジ/図				
5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)							

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP98/02202

見解			
新規性(N)	請求の範囲	1 – 6	有
	明 オッキュロ		
進歩性(IS)		1 - 6	有 無
	DH 27.5 #GED		
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1 – 6	
	PH 21/4 46/21		
文献及び説明(PCT規則70.7)			
		u	
		•	

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP98/02202

ある種の引用文献 VI.

ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)

公知日 出願番号 (日. 月. 年) 特許番号

出願日 出願日 <u>(日.月.年)</u> 優先日 (有効な優先権の主張) (日.月.年)

JP, 8-142513 16.12.97 05.06.96

書面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類

(日.月.年)_____

書面による開示以外の開示の日付 書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付(日.月.年)___

世界知的所有権機関 際事務局





特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類6 G11B 27/00, 27/034

A1

(11) 国際公開番号

WO99/03103

(43) 国際公開日

1999年1月21日(21.01.99)

AU, BR, CA, CN, KR, MX, RU, TR, US, 欧州特

許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU,

(21) 国際出願番号

PCT/JP98/02202

JP

(22) 国際出願日

1998年5月20日(20.05.98)

(30) 優先権データ

特願平9/196596

1997年7月6日(06.07.97)

添付公開書類

(81) 指定国

MC, NL, PT, SE).

国際調査報告審 補正書・説明書

株式会社 ケンウッド

(KABUSHIKI KAISHA KENWOOD)[JP/JP]

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6 Tokyo, (JP)

(71) 出願人(米国を除くすべての指定国について)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

佐藤 誠(SATO, Makoto)[JP/JP]

〒229-1137 神奈川県相模原市二本松3-48-3 Kanagawa, (JP)

(74) 代理人

弁理士 岡部正夫, 外(OKABE, Masao et al.)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル602号室

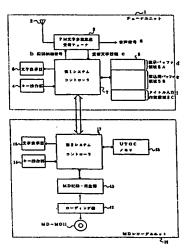
Tokyo, (JP)

DEVICE FOR INPUTTING TITLE OF RECORDING MEDIUM (54) Title:

(54)発明の名称 記録媒体のタイトル入力装置

(57) Abstract

A device for inputting the title of a recording medium readily. When a capturing key of a tuner unit (1) is depressed, a first system controller (7) stores the text information, received currently by an FM multiplexed text broadcasting receiving tuner (3), in a capturing buffer region (5B) of a memory (5). When the disk title of an MD-MO (11) is to t be inputted, a title inputting mode is established, and the disk is selected as an input target unit. Thereafter, when a call key and an ENTER key are depressed, the first system controller (7) stored the captured text information in a title inputting region (5C) of the memory (5) in such a way that the information corresponds to the disk which is the input target unit. Thereafter, when the ENTER key and a title inputting key are depressed, the first system controller (7) sends the contents of the title inputting region (5C) to an MD recorder unit (10) and a second system controller (17) records the contents in a UTOC area of the MD-MO (11) before the ejection.



receiving tones

7 ... Figst system controller

... KD recorder wait

... NO recording/repredeging

mentine

16 ... Text display

Centuries buffer region 30

タイトル名の入力を簡便に行えるようにした記録媒体のタイトル入力装置である。チューナユニット(1)の取り込みキーを押すと、第1システムコントローラ(7)はその時点でのFM文字多重放送受信チューナ(3)の受信文字情報をメモリ(5)の取り込み用バッファ領域(5 B)に記憶させる。MD-MO(1 1)のディスクタイトルを入力したいとき、タイトル入力モードとし、入力対象単位としてディスクを選択したあと、呼び出しキーとENTERキーを押すと、第1システムコントローラ(7)は先に取り込んだ受信文字情報を、メモリ(5)のタイトル入力作業領域(5 C)に入力対象単位であるディスクに対応付けて記憶させる。このあと、ENTERキーとタイトル入力キーを押すと、第1システムコントローラ(7)はタイトル入力作業領域(5 C)の内容をMDレコーラ(7)はタイトル入力作業領域(5 C)の内容をMDレコーラ(7)はタイトル入力作業領域(5 C)の内容をMDレコーラ(7)はタイトル入力作業領域(5 C)の内容をMDレコーラ(7)はタイトル入力作業領域(5 C)の内容をMDレコーラ(7)はイジェクト前にMD-MO(1 1)のUTOCエリアに記録する。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

FFGGGGGGGGGHHIIIIIJKKKKKL フフガ英ググガガギギギクハイアイイアイ日ケキ北韓カセンンン ナジナビアアシアガドルラドスリ アギ鮮 フトンストラス ダア ア・・キチリネラエ ラア ス スルン タ ア・ド アーシンル ン タ タシンド サーフト アド ド アーシンル ン アド ド ン アド ド ア・ンア

リヒテンシュタイン

ロシア スーダン スウェーデン シンガポール

RU

 WO 99/03103 PCT/JP98/02202

- 1 -

明 細 書

記録媒体のタイトル入力装置

技術分野

本発明は記録媒体のタイトル入力装置に係り、とくにMD(ミニディスク)等の記録媒体に対するタイトル入力作業を簡便に行えるようにした記録媒体のタイトル入力装置に関する。

背景技術

MDの1つに記録・再生が可能なMD-MO(Magnet Optical)がある。このMD-MOではプログラムエリアにトラック別の音楽信号を記録できるほか、UTOC(User's Table Of Contents)エリアにディスクタイトル名(MD-MO1枚につき1つ)と、トラック別のトラックタイトル名を記録しておき、停止中はディスクタイトル名を表示させて所望のディスクか確認できるようにし、音楽信号の記録された或るトラックの再生中は当該トラックタイトル名を表示させて所望の曲か確認できるようにしてある。ディスクタイトル名、トラックタイトル名は、アルバム名、アルバム製作者名、曲名、アーティスト名に限定されず、映画のタイトル名、歌詞の一部、曲の解説、曲とは直接関係しない人名、地名、本の題名など、一目でディスク、トラックを判別可能な任意の文字情報である。

MD-MOの記録・再生を行うMDレコーダは、ディスクタイトル名、トラックタイトル名を入力するために用いる文字表示器と、タイトル入力キー、文字キー(アルファベット、カタカナ、各種記号、数字、漢字、ひらがなを含む)、1文字削除キー、カーソルキー、ENTERキーを有するキー操作部が備えられている。ディスクタイトル名を入力したい場合、タイトル入力キーを押し、タイト

ル入力モードとしたあと、数字キーでトラックナンバとして「000」を入力し(トラックナンバ000はディスクタイトル名の選択を示す)、タイトル入力対象単位がディスクであることを選択する。すると、文字表示器の上端側のヘッダ文行に「DISC TITLE」と表示され(第20A図参照)、ヘッダ文行の下の本文行の内、1行目の先頭文字位置にカーソル(第20A図の符号K参照)の表示がなされる。

そして、タイトル名が「BEST HIT OLDIES/DAIICHI」であれば、まず、文字キーで「B」を押すと、文字表示器の本文行の1行目の先頭文字位置に「B」が表示され、カーソルが2文字目に移動する。続いて、「E」、「S」、「T」、「」(スペース)、「H」、「I」、「T」、「」(スペース)、「O」、「L」、「D」、「I」、「E」、「S」、「/」、「D」、「A」、「I」、「I」、「C」、「H」、「I」、「」(スペース)と入力すると、文字表示器の本文行の1行目の2文字目以降から本文行の2行目にかけて「EST HIT OLDIES/DAIICHI」が表示され、カーソルが本文行の2行目の10文字目に移動する(第20B図参照)。

若し、「O」を「Q」に間違えていたとき、カーソルキーの操作でカーソルを本文行の1行目の10文字目の「Q」に戻し(第20 C図参照)、1文字削除キーを押すと、「Q」の次の文字以降が1文字ずつ繰り上がり、「Q」があった所に「L」が来る(カーソルは10文字目のまま。第20D図参照)。ここで、「O」を入力すると「L」と1つ前の「」(スペース)の間に、「O」が入り、「L」以降が1文字ずつ繰り下がる(カーソルは11文字目に移動

する。第21A図参照)。「L」を「LL」に間違えていたとき (第21B図参照)、カーソルキーでカーソルを本文行の1行目の 11文字目に合わせ、1文字削除キーを押すと、11文字目の「L」 が消え、12文字目以降が1文字ずつ繰り上がる(カーソルは11 文字目のまま。第21C図参照)。「/」の入力を忘れていたなら ば(第21D図参照)、本文2行目の「D」にカーソルを合わせ、 「/」を入力すると、「D」の前に「/」が入り、「D」以降が1 文字ずつ繰り下がる(カーソルは本文2行目の2文字目に移動する。 第22A図参照)。

正しく、入力し終えたところでENTERキーを押すと、ディスクタイトル名が確定し、バッファメモリにディスクタイトル名として「BEST HIT OLDIES/DAIICHI 」が登録される。

また、トラックナンバ001の曲につき「オンリー・ユー/プラターズ」のトラックタイトル名を入力したいとき、タイトル入力モードのままで、数字キーで「001」を入力し、音楽信号の記録された1番目のトラックをタイトル入力対象単位として選択する。すると、文字表示器のヘッダ文行に「TNO 001 TITLE」と表示され、本文行の1行目の先頭文字にカーソル表示がなされる。続いて、文字キーで「オ」、「ン」、「リ」、「ー」、「・」、「ユ」、「ー」、「ブ」、「ラ」、「タ」、「ー」、「ズ」、「ユ」、「ー」、「ブ」、「ラ」、「タ」、「ー」、「ズ」、「オンリー・ユー/プラターズ」が表示され、カーソルが14文字目に移動する(第22B図参照)。

正しく、入力し終えたところでENTERキーを押すと、バッフ

ァメモリにトラックナンバ001のトラックタイトル名として「オンリー・ユー/プラターズ」が登録される。

以下、同様にして、MD-MOの全てのトラックナンバまたは所望のトラックナンバにつきトラックタイトル名を入力し終えたとき、再度、タイトル入力キーを押すと、タイトル入力モードが解除し、MDレコーダのシステムコントローラ(図示せず)に内蔵されたUTOCメモリにバッファメモリの内容が書き込まれる。このあと、電源オフ操作またはイジェクト操作をすると、MDレコーダのシステムコントローラは、電源オフ制御またはイジェクト制御をする前に、UTOCメモリの内容をMD-MOのUTOCエリアに記録させておく。

次に電源オン操作またはローディング操作をすると、電源オン制御またはディスクローディング制御をしたあと、最初にMD-MOのUTOCエリアからUTOC情報を読み出し、UTOCメモリに書き込む。以降、UTOCメモリの情報に基づき停止中は文字表示器にディスクタイトル名である「BEST HIT OLDIES / DAIICHI 」を表示させる。トラックナンバ001の再生中は文字表示器にトラックタイトル名である「オンリー・ユー/プラターズ 」を表示させるので、ユーザは所望ディスクであるか否か、所望曲であるか否か一目で確認することができる。

しかし、従来のMDレコーダでは、所望のディスクタイトル名またはトラックタイトル名を入力しようとするとき、1文字ずつ正確にキー入力しなければならず、かなり手間の掛かる作業となっていた。

本発明は上記した従来技術の問題に鑑み、タイトル名文字情報の

入力を簡便に行えるようにした記録媒体のタイトル入力装置を提供 することを、その目的とする。

発明の開示

本発明の記録媒体のタイトル入力装置では、文字放送を受信し、文字情報を出力する受信手段と、指示手段で取り込みが指示された文字情報を記憶手段に記憶させる取り込み手段と、記憶手段からの所望の文字情報の呼び出しを指示する呼び出し手段と、呼び出し手段の操作に従い、記憶手段に記憶された文字情報の内、呼び出し手段で指示された所望の文字情報を読み出し、記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、を備えたことを特徴とする。

また、本発明の記録媒体のタイトル入力装置では、文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、受信手段から出力された受信文字情報を表示する表示手段と、取り込み指示操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する選択操作手段と、取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、呼び出し操作手段と選択操作手段の操作に従い、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象単位のタイトル名として記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、を備えたことを特徴としている。

これにより、文字放送から受信した文字情報の内、所望の受信文字情報を取り込み、そのまま所望のタイトル入力対象のタイトル名に転用して記録媒体に記録させることができ、ユーザのタイトル入

力作業の手間を大幅に軽減することができる。

本発明の記録媒体の上記タイトル入力装置では、取り込み手段は、取り込み指示時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、を特徴としている。

これにより、例えば、文字放送から受信し、取り込んだ所望の受信文字情報にスペース等の冗長な文字情報が含まれていても、記録媒体には冗長な文字情報を除いて記録できるので、あとで記録媒体からタイトル名を読み出し、表示させたときにタイトル名が見易くなる。また、タイトル名を見易くするために、スペース等の冗長な文字情報を削除する手間が省ける。

本発明の記録媒体の上記タイトル入力装置では、タイトル名記録手段は、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象のタイトル名として記録媒体に記録させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、を特徴としている。

これによっても、例えば、文字放送から受信し、取り込んだ所望 の受信文字情報にスペース等の冗長な文字情報が含まれていても、 記録媒体には冗長な文字情報を除いて記録できるので、あとで記録 媒体からタイトル名を読み出し、表示させたときにタイトル名が見 易くなる。また、タイトル名を見易くするために、スペース等の冗長な文字情報を削除する手間が省ける。

さらに、本発明の記録媒体のタイトル入力装置では、文字放送を 受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、受信手段の出力する 文字情報を表示する表示手段と、取り込み操作手段で取り込みが指 示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる 取り込み手段と、記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択す る操作と、タイトル名文字の入力操作をする入力操作手段と、ユー ザの入力したタイトル名をタイトル入力対象単位別に記憶するタイ トル名記憶手段と、取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報 の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、入力操作手段での操作 に従い、ユーザの入力したタイトル名文字をユーザ所望のタイトル 入力対象単位に対応付けてタイトル名記憶手段に書き込むとともに、 呼び出し操作手段で受信文字情報の呼び出し指示がされたとき、取 り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タ イトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付け て書き込むタイトル名入力処理手段と、所定時に、タイトル名記憶 手段に記憶されたタイトル入力対象単位別のタイトル名を記録媒体 に記録させるタイトル名記録手段と、を備えたことを特徴としてい る。

これにより、文字放送から受信した文字情報の内、所望の受信文字情報を取り込み、所望の入力対象のタイトル名の一部に転用できるので、取り込んだ受信文字情報を一部変更したり、前後に新たな文字情報を追加するだけで所望のタイトル名を完成させることができ、ユーザのタイトル入力作業の手間を大幅に軽減することができる。

本発明の記録媒体の上記タイトル入力装置では、取り込み手段は、取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、を特

徴としている。

これにより、例えば、文字放送から受信し、取り込もうとした所望の受信文字情報にスペース等の冗長な文字情報が含まれていても、 タイトル名記憶手段には冗長な文字情報を除いて書き込めるので、 タイトル名を見易くするために、スペース等の冗長な文字情報を削除する手間が省ける。

本発明の記録媒体の上記タイトル入力装置では、タイトル名入力処理手段は、呼び出し操作手段での文字情報の呼び出し指示に従い、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込む際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、を特徴としている。

これにより、例えば、文字放送から受信し、取り込んだ所望の受信文字情報にスペース等の冗長な文字情報が含まれていても、記録媒体には冗長な文字情報を除いて書き込めるので、タイトル名を見易くするために、スペース等の冗長な文字情報を削除する手間が省ける。

図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一つの実施の態様に係るシステムオーディオ のブロック図である。

第2図は、第1システムコントローラの制御処理を示すフローチャートである。

第3図は、第1システムコントローラの制御処理を示すフローチャートである。

第4図は、第1システムコントローラの制御処理を示すフローチ

ャートである。

第5図は、第2システムコントローラの制御処理を示すフローチャートである。

第6図は、第2システムコントローラの制御処理を示すフローチャートである。

第7図は、第2システムコントローラの制御処理を示すフローチャートである。

第8A図から第8D図は、チューナユニットの文字表示器の表示 内容の説明図である。

第9A図から第9D図は、チューナユニットの文字表示器の表示 内容の説明図である。

第10A図から第10D図は、チューナユニットの文字表示器の表示内容の説明図である。

第11A図から第11C図は、チューナユニットの文字表示器の表示内容の説明図である。

第12A図および第12B図は、チューナユニットのメモリの表示バッファ領域の記憶内容の説明図である。

第13A図および第13B図は、チューナユニットのメモリの取り込み用バッファ領域の記憶内容の説明図である。

第14A図および第14B図は、チューナユニットのメモリのタイトル入力作業領域の記憶内容の説明図である。

第15A図および第15B図は、チューナユニットのメモリのタイトル入力作業領域の記憶内容の説明図である。

第16A図および第16B図は、チューナユニットのメモリのタイトル入力作業領域の記憶内容の説明図である。

第17A図および第17B図は、チューナユニットのメモリのタイトル入力作業領域の記憶内容の説明図である。

第18A図および第18B図は、MD-MOの記録内容の説明図である。

第19A図から第19C図は、MDレコーダの文字表示器の表示 内容の説明図である。

第20A図から第20D図は、従来のタイトル入力操作時の文字表示器の表示内容の説明図である。

第21A図から第21D図は、従来のタイトル入力操作時の文字表示器の表示内容の説明図である。

第22A図および第22B図は、従来のタイトル入力操作時の文字表示器の表示内容の説明図である。

発明を実施するための最良の態様

次に、第1図を参照して本発明の1つの実施の態様を説明する。 第1図は本発明に係るシステムオーディオのブロック図である。

1はチューナユニットであり、この内、2はFM文字多重放送の電波をキャッチするアンテナ、3はアンテナ2と接続されてユーザ所望の局から送信されたFM文字多重放送を受信し、音声信号と受信文字情報を出力するFM文字多重放送受信チューナ(以下モードで、番組名、カーティスト名、天気予報、ニュース、交は、チューナ3はレベル1のモードで、番組名、曲名、アーティスト名、天気予報、ニュース、項情報等の文字情報の受信、出力をするものとする。レベル1では、頂単位で本文の文字情報が受信され、本文1頁は2行×15文字で構成されている。6は文字表示器であり、第8図に示す如く、2.5行×15文字分の表示サイズを有する。上端の0.5行分はヘッダ

WO 99/03103 PCT/JP98/02202

- 11 -

文行であり、ヘッダ文行の下の2行が本文行である。

5 はバッテリバックアップまたはEEPROM等により電源オフ 時もデータが保存される書き換え自在なメモリであり、この内、5 Aはチューナ3から出力された最新の本文の受信文字情報を1頁分 記憶する表示バッファ領域(第12図参照)、5BはユーザがFM 文字多重放送からの取り込みを指示した受信文字情報を7頁分記憶 する取り込み用バッファ領域(第13図参照)、 5 C は後述する M D-MOを対象としたタイトル名の入力処理に用いるタイトル入力 作業領域である(第14図~第17図参照)。タイトル入力作業領 域 5 C は、トラックナンバ 0 0 0 ~ 2 5 5 のタイトル入力対象単位 別に、各々、80文字分を記憶する容量を持つ。4はキー操作部で あり、チューナユニット1の各部の電源をオン/オフさせる電源オ ン/オフキー、チューナ3に対する選局操作をする選局キー、受信 文字情報の取り込みを指示する取り込みキー、タイトル入力モード のオン/オフをするタイトル入力キー、タイトル名文字の入力とト ラックナンバ000~255(この内、トラックナンバ000はタ イトル入力対象単位がディスクであることを示し、トラックナンバ 001~255はタイトル入力対象単位が実際に音楽信号の記録さ れたトラックであることを意味する)の選択に用いる文字キー(ア ルファベット、カタカナ、 記号、数字を含む)、1文字削除キー、 カーソルキー、受信文字情報の呼び出しキー、呼び出す受信文字情 報を選択するための次キー、ENTERキー等を有している。

7はマイコン構成の第1システムコントローラであり、キー操作 部4での電源オン/オフキーの操作に従いチューナユニット1の各 部に対する電源オン/オフ制御をしたり、選局キーの操作に従いチ ューナ3に所定の同調制御信号を出力して所望局への同調制御をしたり、チューナ3から出力された最新の本文の受信文字情報を1頁単位でメモリ5の表示バッファ領域5Aに格納するとともに、タイトル入力モードオフ時には文字表示器6を制御して本文の受信文字情報を表示させる。また、第1システムコントローラ7はタイトル入力モードオフ時に取り込みキーが押されると、その時点で表示バッファ領域5Aに格納されている1頁分の本文の受信文字情報を、取り込み用バッファ領域5Bに書き込む。この際、受信文字情報中に連続いるスペースの如く冗長な文字情報が存在するときは削除して書き込む。

更に、第1システムコントローラ 7 はキー操作部 4 にタイトル入力キーが押されたとき、タイトル入力モードとし、文字キー(アルファベット、カタカナ、スペース、記号、数字、漢字、ひらがなを含む)、1文字削除キー、カーソルキー、呼び出しキー、次キー、ENTERキーの操作に従い、ディスクを入力対象単位とするディスクタイトル名、音楽信号の記録された所望のトラックタイトル名のタイトルンファ情報を入力の理を行うってはそれまでに取り込み用バッファ領域 5 B に 取り込まれた本文1 頁分の受信文字情報を文字表示させる。そして、所望のとに表示されたところで、ENTERキーが押されると、表示中の保管文字情報を取り込み用バッファ領域 5 B から、タイトル入力特のでは、ディスクまたはトラックナンバ001~255のトで領域 5 C に、ディスクまたはトラックイトル入力対象単位に要求を表示されたのの内、ユーザが事前に選択した所望のタイトル入力対象単位に

対応付けて書き込む。

タイトル入力キーが再度押されたとき、第1システムコントローラ7は後述する第2システムコントローラにタイトル入力作業領域5Cの内容を転送し、タイトル入力モードをオフする。

10はMDレコーダユニットであり、この内、11は記録・再生が可能なMD-MO、12はMD-MO11をトレイ(図示せず)に載せ、ローディング/アンローディングを行うローディング部、13はMD-MO11の記録情報の再生をしたり、MD-MO11に情報記録したりするMD記録・再生部、14はローディングキー、イジェクトキー、PLAYキー、STOPキー、電源オン/オフキー等を有するキー操作部、15はMD-MO11のUTOCエリアから読み出したUTOC情報を記憶するUTOCメモリ、16はディスクタイトル名、トラックタイトル名等を表示する文字表示器である。

17はマイコン構成の第2システムコントローラであり、キー操作部14で電源オン/オフキーが押されると、MDレコーダユニット10の各部に対する電源オン/オフ制御をし、電源オン状態でローディングキーが押されると、ローディング部12を制御してトレイに乗ったMD-MO11をMD記録・再生部13にローディングさせ、続いて、MD記録・再生部13を制御してUTOCエリアからUTOC情報を読み出させ、UTOCメモリ15に格納し、UTOC情報中のタイトル名情報にディスクタイトル名が有るときは文字表示器16に表示させる。キー操作部14のPLAYキーが押されると、MD記録・再生部13に対しPLAY制御してMD-MO11を1曲目(トラックナンバ001)から順に再生させ、UTO

C情報中のタイトル名情報に再生中のトラックのトラックタイトル名が有るときは文字表示器16に表示させる。STOPキーが押されれば、STOP制御をする。

また、第2システムコントローラ17は、チューナユニット1の第1システムコントローラ7からUTOC情報の転送要求信号を入力すると、UTOCメモリ15のUTOC情報の内、タイトル名情報を第1システムコントローラ7に転送し、第1システムコントローラ7に転送し、第1システムコントローラ7に転送し、第1システムコントローラ7に転送し、第1システムコントローラ7からタイトル名情報の転送を受けると、UTOCメモリ15のUTOCは報を書き換える。その後、キー操作部14のイジェクトキーが押されると、MD記録・再生部13を制御してUTOCメモリ15の内容をMD-MO11のUTOCエリアに記録させたあと、ローディングさせる。電源オフ操作がされたときも、MD記録・再生部13を制御してUTOCメモリ15の内容をMD-MO11のUTOCエリアに記録させたあと、電源オフ制御をする。

次に上記した実施の態様の動作を第2図~第19図を参照して説明する。第2図~第4図は第1システムコントローラ7の制御処理を示すフローチャート、第5図~第7図は第2システムコントローラ17の制御処理を示すフローチャート、第8図~第11図は文字表示器6の表示内容の説明図、第12図はメモリ5の表示バッファ領域5Aに格納されるデータの説明図、第13図はメモリ5の取り込み用バッファ領域5Bに格納されるデータの説明図、第14図~第17図はタイトル入力作業領域5Cに格納されるデータの説明図、第19図は文字表

WO 99/03103 PCT/JP98/02202

-15

示器16の表示内容の説明図である。

なお、タイトル入力モードオフ時、第1システムコントローラ7は文字表示器16のヘッダ文行にFM文字多重放送から受信したヘッダ文を表示させるが、ここでは、便宜上、ヘッダ文の受信・表示に関する説明を省略する。また、予め、メモリ5の取り込み用バッファ領域5Bには何も記憶されていないものとする。更に、MD-MO11にはトラックナンバ001と002のトラックに2曲が記録済であり、UTOCエリアに記録されたタイトル名情報には、トラックナンバ001のトラックタイトル名として「オンリー・ユーノプラターズ」が記録されているものとする(第18A図参照)。

(1) 受信文字情報の取り込み

チューナユニット1のキー操作部4の電源オン/オフキーを押し、電源オン操作をすると、第1システムコントローラ7はチューナユニット1の各部に対する電源オン制御をし、チューナ3を稼働状態とするとともに前回、電源オフ直前に受信していた局に同調させる。ここでは、FM文字多重放送局に同調したものとする。チューナ3はFM文字多重放送局から受信した音声信号を出力し、また、FM文字多重放送局から受信したレベル1の本文の受信文字情報を頁単位で出力する。第1システムコントローラ7は電源オン後、表示バッファ領域5Aをクリアし、タイトル入力モードオフ状態とし、取り込み用バッファ領域5Bに存在する頁単位の受信文字情報を数えてライトポインタWPとする。ここではWP=0となる(第2図のステップS50)。第1システムコントローラ7はチューナ3から本文1頁分の受信文字情報を入力する度に、表示バッファ領域5Aに書き込むとともに文字表示器6に表示させる(ステップS51、

S52、第8A図、第12A図参照)。

例えば、或るCDを再生して放送しており、該CDのアルバム名「OLDIES」と、製作者名「DAIICHI CO.」が本文の同一頁の文字情報として送信されていたとき、送信側では、「OLDIES」の前後に適当数のスペースコードを含めて文字表示器6の本文行の1行目の中央に「OLDIES」が表示されるようにし、同様に、「DAIICHI CO.」の前後に適当数のスペースコードを含めて文字表示器6の本文行の2行目の中央に「DAIICHI CO.」が表示されるようにしている(第8A図、第12A図参照)。

放送中のCD音楽の1曲目と2曲目が、たまたま事前にユーザがMD-MO11の1曲目と2曲目としてダビングをしたものであり、MD-MO11のディスクタイトル名と2曲目のトラックタイトル名が未入力となっており、「OLDIES」と「DAIICHI」をディスクタイトル名の一部として入力したい場合、キー操作部4の取り込みキーを押す。すると、第1システムコントローラ7は表示バッファ領域5Aに記憶された本文1頁分の受信文字情報を取り込み用バッファ領域5BのWPの示すアドレス0に書き込む(ステップS53、S54)。そして、WPをインクリメントして1とする(ステップS55)。この際、受信文字情報中のスペースは、スペース以外の文字の直後の1つを残して他を全て削除することで冗長な文字情報を除き、あとでタイトル名を構成する文字情報に転用したときに無駄な空きが出来ないようにする。

具体的には、第4図のフローチャートに示す如く、まず、直前の 文字コードがスペースであるか否かを示すフラグF (0;スペース WO 99/03103 PCT/JP98/02202

以外、1;スペース)をクリアし、表示バッファ領域5Aでの文字位置mと取り込み用バッファ領域5Bでの文字位置nをともに1とし、表示バッファ領域5Aの全文字コード数をLとする。ここでは、表示バッファ領域5Aの記憶データが第12A図の如くなっているものとすると、L=30である(第4図のステップS100)。そして、表示バッファ領域5Aのm=1番目の文字コード(ここではスペース)をdataと置く(ステップS101)。最初はm=1なので(ステップS102でYES)、ステップS103に進み、dataはスペース以外かチェックし、NOなので取り込み用バッファ領域5Bの書き込みはせず、Fを1とする(ステップS104でYES、S105)。そして、mをインクリメントして2とし(ステップS106)、まだL+1に達していないので(ステップS107でNO)、ステップS101に戻る。

ステップS101では、表示バッファ領域5Aのm=2番目の文字コード(ここでもスペース)をdataと置き、m=1でないので(ステップS102でNO)、ステップS108に進み、dataはスペース以外かチェックし、NOなので続いてFは0かチェックし(ステップS109)、ここでもNOなので取り込み用バッファ領域5Bの書き込みはせず、Fを1とする(ステップS104でYES、S105)。そして、mをインクリメントして3とし(ステップS106)、まだL+1に達していないので(ステップS107でNO)、ステップS101に戻る。

表示バッファ領域 5 A の 4 文字目のスペースまで、同様に処理されて取り込み用バッファ領域 5 B には書き込まれない。 m が 5 となり、ステップ S 1 0 1 で表示バッファ領域 5 A の 5 番目の文字コー

ド (「O」) が d a t a となると、ステップ S 1 0 8 の判断で、 d a t a がスペース以外なので Y E S となり、このとき、ステップ S 1 1 0 に進み、 d a t a を取り込み用バッファ領域 5 B のアドレス W P = 0 の n = 1 番目の文字コードとして書き込み、 n をインクリメントして 2 とする(第 1 3 A 図参照)。 しかるのち、 d a t a がスペースでないので(ステップ S 1 0 4 で N O の判断)、 F を クリアし、 m を 6 とする(ステップ S 1 1 1、 S 1 0 6)。

表示バッファ領域 5 Aの10文字目の「S」まで、同様に処理されて取り込み用バッファ領域 5 Bに書き込まれ、n=7、mが11となり、ステップS101で表示バッファ領域 5 Aの11番目の文字コード (スペース) が dataとなると、ステップS108の判断で、dataがスペースなのでNOとなるが、F=0のため次のステップS109の判断でYESとなり、ステップS110に進み、dataを取り込み用バッファ領域 5 BのアドレスWPのn=7番目の文字コードとして書き込み、nをインクリメントして8とする(第13A図参照)。しかるのち、dataがスペースなので(ステップS104でYESの判断)、Fを1とし、mを12とする(ステップS105、S106)。

ステップS101に戻って、表示バッファ領域5Aの12番目の

文字コード(スペース)がdataとなると、ステップS108、S109でともにNOとなり、取り込み用バッファ領域5Bへの書き込みはせず、Fを1とする(ステップS104でYES、S105)。そして、mをインクリメントして13とし(ステップS106)、ステップS101に戻る。

表示バッファ領域 5 Aの17文字目のスペースまで、同様に処理されて取り込み用バッファ領域 5 Bには書き込まれない。mが18となり、ステップS101で表示バッファ領域 5 Aの18番目の文字コード(「D」)がdataとなると、ステップS108の判断で、dataがスペース以外なのでYESとなり、ステップS110に進み、dataを取り込み用バッファ領域 5 BのアドレスWPのn=8番目の文字コードとして書き込み、nをインクリメントして9とする(第13A図参照)。しかるのち、dataがスペースでないので(ステップS104でNOの判断)、Fをクリアし、mを19とする(ステップS111、S106)。

以下、同様にして、表示バッファ領域 5 A のアドレスWP = 0 の 1 9~29文字目までが取り込み用バッファ領域 5 B の 9~19文字目に書き込まれ、表示バッファ領域 5 A の 3 0 文字目のスペースは取り込み用バッファ領域 5 B には書き込まれない。

この結果、取り込み用バッファ領域5Bのアドレス0には、先頭文字から順に、「OLDIES DAIICHI CO. 」と記憶され、表示バッファ領域5Aのスペースは、スペース以外の文字の直後の1つを除いて削除される(第12A図、第13A図参照)。

次に、当該CDの2曲目の曲名「スタンド・バイ・ミー」とアーティスト名「ベン・E・キング」が本文1頁分の文字情報として受

信及び表示されたときに(第8B図、第12B図参照)、キー操作部4の取り込みキーを押す。すると、第1システムコントローラ7は表示バッファ領域5Aの受信文字情報を取り込み用バッファ領域5BのWP=1の示すアドレスに書き込む(ステップS53、S54)。そして、WPをインクリメントして2とする(ステップS55)。この際も、受信文字情報中のスペースは、スペース以外の文字の直後の1つを除いて削除することで冗長な文字情報を除き、あとでタイトル名文字情報に転用したときに無駄な空きが出来ないようにする。

この結果、取り込み用バッファ領域5Bのアドレス1には、先頭文字位置から順に、「スタンド・バイ・ミー ベン・E・キング 」と記憶され、表示バッファ領域5Aのスペースは、スペース以外の文字の直後の1つを除いて削除される(第12B図、第13B図参照)。

(2) MD-MOのセット、再生

MDレコーダユニット10のキー操作部14の電源オン/オフキーを押し、電源オン操作をすると、第2システムコントローラ17はMDレコーダユニット10の各部に対し電源オン制御をする(第5図のステップS80)。このあと、MD-MO11をトレイに載せ、キー操作部14のローディングキーを押すと、第2システムコントローラ17はローディング部12に対しローディング制御し、MD-MO11をMD記録・再生部13にセットさせたのち、MD記録・再生部13にセットさせたのち、MD記録・再生部13にセットさせたのち、MD記録・再生部13を制御してUTOCエリアからUTOC情報を読み出させ、UTOCメモリ15に格納する(ステップS81~S83)。読み出したUTOC情報中にディスクタイトル名が存在すれ

ば、文字表示器16に表示させるが(ステップS84)、ここでは、 UTOC情報にはディスクタイトル名が存在しないので何も表示されない。

MD-MO11を再生させたい場合、キー操作部14のPLAY キーを押すと、第2システムコントローラ17がCD記録・再生部13に対しPLAY制御をし、1曲目の先頭から順に再生させる。再生中のトラックにつき、トラックタイトル名が存在すれば、文字表示器16に表示させる(ステップS85、S86)。ここでは、1曲目のトラックタイトル名として「オンリー・ユー/プラターズ」が記録されているので、1曲目の再生中に文字表示器16に表示される(第19B図参照)。その後、STOPキーを押すと、第2システムコントローラ17はCD記録・再生部13に対しSTOP制御をし、再生動作を停止させる(ステップS87、S88)。(3)ディスクタイトル名の入力

ユーザがMD-MO11に対してディスクタイトル名と、2曲目のトラックタイトル名を入力したい場合、MD-MO11をMDレコーダユニット10のMD記録・再生部13にセットしたあと、チューナユニット1のキー操作部4のタイトル入力キーを押す。第1システムコントローラ7はタイトル入力モードとなり、まず、MDレコーダユニット10の第2システムコントローラ17へUTOC情報の転送要求信号を送信する。該要求信号を受けた第2システムコントローラ17は割り込み処理で、UTOCメモリ15に格納されたUTOC情報の内、タイトル名情報を全て第1システムコントローラ7に送信して転送し、該転送を受けた第1システムコントローラ7に送信して転送し、該転送を受けた第1システムコントローラ7は、タイトル入力作業領域5Cにトラックナンバ000~2

5 5 に対応付けて格納する(第 2 図のステップ S 5 6 、 S 5 7 、第 6 図のステップ S 1 2 0 、第 1 4 A 図参照)。

しかるのち、第1システムコントローラ7は、トラックナンバの入力待ちとなり、文字表示器6の本文行をクリアし、ヘッダ文行に「TNO」を表示させる(第3図のステップS60、第8C図参照)。ユーザが数字キーでタイトル入力対象単位がディスクであることを示す「000」を入力すると、メモリ5のタイトル入力作業領域5Cにj=000を書き込み、タイトル名入力対象単位がディスクであることを登録し(第14A図参照)、文字表示器6のヘッダ文行に「DISC TITLE」を表示させる。タイトル名が存在すれば、文字表示器6の本文行を使って表示させるが、ここでは存在しないので何も表示せず、本文行の1行目の1文字目にカーソル(第8D図の符号K参照)を表示する(ステップS61、S62、第8D図参照)。

ユーザがディスクタイトル名として「BEST HIT OLD IES/DAIICHI 」を入力したい場合、まず、文字キーで「B」を押すと、タイトル入力作業領域5Cに、j=000のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報の先頭文字として「B」を登録し、文字表示器6の本文行の1行目の先頭文字位置に「B」を表示させ、カーソルを2文字目に移動する(ステップS63、S64)。続いて、「E」、「S」、「T」、「」(スペース)、「H」、「I」、「T」、「」(スペース)と入力すると、タイトル入力作業領域5Cに、j=000のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報の2文字目以降として、「EST HIT」

を登録し、文字表示器6の本文1行目の2文字目以降に「EST HIT 」を表示させ、カーソルを10文字目に移動する(ステッ プS63、S64。第9A図、第14B図参照)。

次の「OLDIES/DAIICHI」の部分は、先に文字多重 放送から取り込んだ受信文字情報を転用する。まず、呼び出しキー を押すと、第1システムコントローラ7は取り込み用バッファ領域 5 Bの読み出しポインタRPを0とし、取り込み用バッファ領域5 B のアドレス R P = 0 から本文 1 頁分の受信文字情報 「O L D I E DAIICHI CO. 」を読み出し、文字表示器6の本文 S 行に表示させる (ステップS65~S67、第9B図、第14B図 参照)。

ユーザが所望の受信文字情報であることを確認したあと、ENT ERキーを押すと、第1システムコントローラ7は取り込み用バッ ファ領域 5 B のアドレス R P = 0 の受信文字情報を、タイトル入力 作業領域5Cに、j=000のトラックナンバに対応するタイトル 名文字情報の一部として、直前のディスクタイトル名の入力画面 (第9A図参照) で表示していたタイトル名文字情報の内、カーソ ル位置と1つ前の文字位置との間に挿入するように、「OLDIE S DAIICHI CO. 」を書き込む(書き加える)。そし て、文字表 示 器 6 を ディ ス ク タ イ ト ル 名 の 入 カ 画 面 に 戻 し 、文 字 表 示器 6 の本文行の 1 行目の「BEST HIT 」の後から本文行 の2行目にかけて「OLDIES DAIICHI CO. 」を 追加表示させ、カーソルを本文行の2行目の13文字目に移動する (ステップS68、S69、第9C図、第15A図参照)。

ディスクタイトル名が「BEST HIT OLDIES DA

IICHI CO. 」のままで良いときは、ENTERキーを押 して確定させれば良いが、「OLDIES」と「DAIICHI」 の間を「/」(スラッシュ)で区切り、最後の「CO.」を削除し たいとき、まず、カーソルを「OLDIES」と「DAIICHI」 の間の「 」 (スペース) に合わせ (本文 2 行目の先頭位置)、1 文字削除キーを押すと、タイトル入力作業領域50のj=000の トラックナンバに対応するタイトル名文字情報と、文字表示器 6 に おいて、「 」(スペース)の次の文字以降が1文字ずつ繰り上が り、「 」 (スペース) があった所に「D」が来る (カーソルは本 文2行目の先頭のまま。ステップS63、S64。第9D図、第1 5 B 図参照)。ここで、「/」を入力すると、タイトル入力作業領 域5Cのj=000のトラックナンバに対応するタイトル名文字情 報と、文字表示器6において、「D」と1つ前の「S」の間に「/」 が入り、「D」以降が1文字ずつ繰り下がる(カーソルは本文2行 目の2文字目に移る。ステップS63、S64、第10A図、第1 6 A 図参照)。

続いて、カーソルを「CO.」の「C」に合わせ1文字削除キーを1回ずつ計4回押すと、タイトル名入力作業領域5Cのj=000トラックナンバに対応するタイトル名文字情報と文字表示器6において、「C」、「O」、「.」、「 」 (スペース)が1文字ずつ削除され、カーソルは「DAIICHI」の直後の「 」 (スペース)の次に移動する(ステップS63、S64、第10B図、第16B図参照)。

これにより、所望のディスクタイトル名が完成したので、ENT ERキーを押すと、第1システムコントローラ7はディスクタイト ル名をタイトル入力作業領域 5 Cのj = 0 0 0 のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報として確定し、文字表示器 6 の本文行を消し、ヘッダ文行に「TNO」を表示してトラックナンバの入力待ちとなる(ステップ S 7 0、 S 6 0、 第 8 C 図参照)。

(4) トラックタイトル名の入力

次に、音楽信号の記録されたトラックの内、トラックナンバ002をタイトル入力対象単位としてタイトル名を入力したいとき、数字キーで「002」を入力すると、第1システムコントローラ7はメモリ5のタイトル入力作業領域5Cにj=002を書き込み、タイトル入力対象単位がトラックナンバ002のトラックであることを登録したあと、文字表示器6のヘッダ文行に「TNO 002 TITLE」と表示させる。また、タイトル入力作業領域5Cにトラックナンバ002に係るトラックタイトル名文字情報が存在すれば、文字表示器6の本文行を使って表示させるが、ここでは存在しないので何も表示せず、本文行の1行目の1文字目にカーソルを表示する(ステップS61、S62。第10C図参照)。

ユーザがトラックタイトル名として「スタンド・バイ・ミー/ベン・E・キング」を入力したい場合、先に文字多重放送から取り込んだ受信文字情報をそのまま転用する。呼び出しキーを押すと、第1システムコントローラ7は取り込み用バッファ領域5Bの読み出しポインタRPを0とし、取り込み用バッファ領域5BのアドレスRP=0から受信文字情報「OLDIES DAIICHI CO.

」を読み出し、文字表示器 6 に表示させる (ステップ S 6 5 ~ S 6 7、第 9 B 図参照)。 ユーザが次キーを押すと、第 1 システムコントローラ 7 は R P を インクリメントして 1 とし、取り込み用バッ

ファ領域 5 Bのアドレス R Pから次の本文 1 頁分の受信文字情報「スタンド・バイ・ミー ベン・E・キング 」を読み出し、文字表示器 6 に表示させる(ステップ S 7 1、 S 7 2、 第 1 0 D 図参照)。

所望の受信文字情報であることを確認したあと、ENTERキーを押すと、第1システムコントローラ7は取り込み用バッファ領域5BのアドレスRPの受信文字情報を、タイトル入力作業領域5Cに、j=002のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報の一部として、直前のトラックタイトル名の入力画面(第9E図参節ので表示していたタイトル名文字情報の内、カーソル位置と1つ前の文字位置との間に挿入するように、「スタンド・バイ・ミー ベンミー で表示器6の入力画面に戻し、文字表示器6の本文行のカーソル位置から本文行の2行目にかけて「スタンド・バイ・ミー ベン・E・キング 」を追加表示させ、カーソルを本文行の2行目の5文字目に移動する(ステップS68、S69、第11A図、第17A図参照)。

トラックタイトル名が「スタンド・バイ・ミー ベン・E・キング 」のままで良いときは、ENTERキーを押して確定させれば良いが、「スタンド・バイ・ミー」と「ベン・E・キング」の間を「/」(スラッシュ)で区切りたいとき、まず、カーソルを「スタンド・バイ・ミー」と「ベン・E・キング」の間の「 」(スペース)に合わせ(本文1行目の11文字目)、1文字削除キーを押すと、タイトル入力作業領域5Cのj=002のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報と文字表示器6において、「 」(スペース)の次の文字以降が1文字ずつ繰り上がり、「 」(スペース)

があった所に「ベ」が来る(カーソルは本文1行目の11文字目のまま。ステップS63、S64。第11B図。ここで、「/」を入力すると、タイトル入力作業領域5Cのj=002のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報と、文字表示器6において、「ベ」と1つ前の「一」の間に「/」が入り、「ベ」以降が1文字ずつ繰り下がる(カーソルは本文1行目の12文字目に移る。ステップS63、S64、第11C図、第17B図参照)。

これにより、所望のディスクタイトル名が完成したので、ENTERキーを押すと、第1システムコントローラ7はトラックタイトル名をタイトル入力作業領域5Cのj=002のトラックナンバに対応するタイトル名文字情報として確定し、文字表示器6の本文行を消し、ヘッダ文行に「TNO」を表示してトラックナンバの入力待ちとなる(第3図のステップS70、S60、第8C図参照)。

(5) MD-MOへのタイトル名の記録

他に、タイトル名を入力したいトラックナンバが存在しないので、タイトル入力キーを押すと、第1システムコントローラ7はタイトル入力モードをオフし、第2システムコントローラ17に割り込みを掛けてタイトル入力作業領域5Cの内容を転送し、第2システムコントローラ17は割り込み処理で、第1システムコントローラ7から転送された内容でUTOCメモリ15のUTOC情報中のタイトル名情報を書き換える(第3図のステップS73~S75、第7図のステップS130)。

このあと、MD記録・再生部13が停止中にイジェクト操作をすると、第2システムコントローラ17はMD記録・再生部13を制御し、UTOCメモリ15の内容をMD-MO11のUTOCエリ

アに記録させたあと、ローディング部12を制御してアンローディングさせる(第5図のステップS89、90。第18B図参照)。MD記録・再生部13が停止中に電源オフ操作をしたときも、UTOCメモリ15の内容をMD-MO11のUTOCエリアに記録させたあと、電源オフ制御をする(ステップS91、S92)。

(6) その後、タイトル名を記録したMD-MO11を再びローディングさせたとき、MD記録・再生部13が停止中は文字表示器16にディスクタイトル名として「BEST HIT OLDIES/DAIICHI 」が表示されるので(ステップS81~S83、第19A図参照)、ユーザは所望のディスクか否か一目で確認することができ、トラックナンバ001のの再生中は、当該トラックのトラックタイトル名「オンリー・ユー/プラターズ」が表示され(第19B図参照)、トラックナンバ002のの再生中は、当該トラックのトラックタイトル名「スタンド・バイ・ミー/ベン・E・キング」が表示されるので(第19C図参照)、所望曲か否か一目で確認することができる(ステップS85、S86)。

この実施の態様によれば、ユーザがタイトル入力対象単位としてディスク全体を選択し、タイトル名入力操作を行ってディスクタイトル名を入力する際、または、タイトル入力対象単位として001~255の内の或るトラックナンバを選択し、タイトル名入力操作を行ってトラックタイトル名を入力する際、タイトル名の全部または一部の文字情報に、FM文字多重放送からの受信文字情報を転用できるので、タイトル名入力作業を簡単に実行することができる。

しかも、FM文字多重放送から取り込む際、受信文字情報中の連続するスペースの如く冗長な文字情報については自動的に削除する

WO 99/03103 PCT/JP98/02202

ようにしたので、後で、タイトル名表示させたときに見易くなり、またタイトル名表示を見易くするために当該冗長な文字情報を削除しておく手間が省ける。更に、ディスクタイトル名、トラックタイトル名ともに最大文字数が限られているが、受信文字情報中の冗長な文字情報が自動的に削除されることで、有意味な多くの文字情報をタイトル名に含めることもできる。

なお、上記した実施の態様では、タイトルとして、アルバム名、 アルバム製作者名、曲名、アーティスト名を入力する場合を例に挙 げて説明したが、本発明は何らこれに限定されず、映画のタイトル 名、歌詞の一部、曲の解説、曲とは直接関係しない人名、地名、本 の題名など、ディスク、トラックが所望のものか判別可能な任意の 文字情報として良い。

また、第1システムコントローラ17は取り込みキーが押された点での表示バッファ領域5Aの受信文字情報を取り込み用バッファ領域5Bに書き込む際に、連続するスペースの如く冗長な文字情報については自動的に削除するようにしたが、取り込みの際には削除せず、呼び出しキーとカーソルキーの操作に従い、取り込み用バッファ領域5Bから所望の受信文字情報を文字表示器6に表示させた状態でENTERキーが押されたときに、表示中の受信文字情報をタイトル入力作業領域5Cに、現在のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込む際に削除するようにしても良い。

また、冗長な文字情報を削除する際、受信文字情報中のスペース を、スペース以外の文字の直後の1つを残して他を全て削除するようにしたが、スペース以外の文字に挟まれた部分のスペースを1つ だけ残し、他のスペースは削除し、かつ、当該1つだけ残したスペ ースを、「/」などの区切り記号に自動的に書き換えるようにして も良い。

また、チューナユニット1とMDレコーダユニット10を一体化し、第1システムコントローラ7と第2システムコントローラ17の機能を1つのコントローラで実現するようにしても良い。

また、MDレコーダユニットが録音機能を有するとき、録音が終了時点でも、UTOCメモリのUTOC情報をMD-MOに記録させるようにしても良い。

また、文字情報を受信するチューナ3は例えばTV文字多重放送受信チューナなど、FM文字多重放送受信チューナ以外の種類に代えても良い。また、タイトル名の入力対象媒体はMD-MOに限定されず、VTRカセットテープ、DATカセットテープ、DVD-RAMなど他の種類であっても良い。

産業上の利用可能性

本発明によれば、文字放送から受信した内、所望の受信文字情報 を取り込み、そのまま所望のタイトル入力対象のタイトル名に転用 して記録媒体に記録させることができ、ユーザのタイトル入力作業 の手間を大幅に軽減することができる。 -31 -

請求の範囲

1. 文字放送を受信し、文字情報を出力する受信手段と、

指示手段で取り込みが指示された文字情報を記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記憶手段からの所望の文字情報の呼び出しを指示する呼び出し 手段と、

呼び出し手段の操作に従い、記憶手段に記憶された文字情報の内、呼び出し手段で指示された所望の文字情報を読み出し、記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

2. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段から出力された受信文字情報を表示する表示手段と、

取り込み指示操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する選択操作手段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

呼び出し操作手段と選択操作手段の操作に従い、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象単位のタイトル名として記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

3. 取り込み手段は、取り込み指示時点での受信文字情報を取り込

み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除するように したこと、

を特徴とする請求の範囲第2項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

4. タイトル名記録手段は、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象のタイトル名として記録媒体に記録させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第2項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

5. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段の出力する文字情報を表示する表示手段と、

取り込み操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する操作と、タイトル名文字の入力操作をする入力操作手段と、

ユーザの入力したタイトル名をタイトル入力対象単位別に記憶 するタイトル名記憶手段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

入力操作手段での操作に従い、ユーザの入力したタイトル名文字をユーザの所望のタイトル入力対象単位に対応付けてタイトル名記憶手段に書き込むとともに、呼び出し操作手段で受信文字情報の呼び出し指示がされたとき、取り込み用記憶手段に記憶され

た所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ 所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込むタイトル名入 力処理手段と、 所定時に、タイトル名記憶手段に記憶されたタ イトル入力対象単位別のタイトル名を記録媒体に記録させるタイ トル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

6. 取り込み手段は、取り込みが指示された時点での受信文字情報 を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除す るようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第5項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

7. タイトル名入力処理手段は、呼び出し操作手段での文字情報の呼び出し指示に従い、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込む際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第5項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

補正書の請求の範囲

[1998年10月13日(13.10.98)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲1 は取り下げられた; 出願当初の請求の範囲2-7は請求の範囲1-6に番号が付け替えら れた。(3頁)]

1. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段から出力された受信文字情報を表示する表示手段と、

取り込み指示操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する選択操作手段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

呼び出し操作手段と選択操作手段の操作に従い、取り込み用記憶手段に記憶された受信文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対象単位のタイトル名として記録媒体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

2. 取り込み手段は、取り込み指示時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第1項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

3. タイトル名記録手段は、取り込み用記憶手段に記憶された受信 文字情報の内、呼び出し操作手段で指示された所望の受信文字情 報を読み出し、選択操作手段で選択された所望のタイトル入力対 象のタイトル名として記録媒体に記録させる際、冗長な文字情報 を削除するようにしたこと、 WO 99/03103

を特徴とする請求の範囲第1項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

4. 文字放送を受信し、受信文字情報を出力する受信手段と、

受信手段の出力する文字情報を表示する表示手段と、

取り込み操作手段で取り込みが指示された時点での受信文字情報を取り込み用記憶手段に記憶させる取り込み手段と、

記録媒体に対するタイトル入力対象単位を選択する操作と、タイトル名文字の入力操作をする入力操作手段と、

ユーザの入力したタイトル名をタイトル入力対象単位別に記憶 するタイトル名記憶手段と、

取り込み用記憶手段からの所望の受信文字情報の呼び出しを指示する呼び出し操作手段と、

入力操作手段での操作に従い、ユーザの入力したタイトル名文字をユーザの所望のタイトル入力対象単位に対応付けてタイトル名記憶手段に書き込むとともに、呼び出し操作手段で受信文字情報の呼び出し指示がされたとき、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込むタイトル名入力処理手段と、 所定時に、タイトル名記憶手段に記憶されたタイトル入力対象単位別のタイトル名記録集体に記録させるタイトル名記録手段と、

を備えたことを特徴とする記録媒体のタイトル入力装置。

5. 取り込み手段は、取り込みが指示された時点での受信文字情報 を取り込み用記憶手段に記憶させる際、冗長な文字情報を削除す るようにしたこと、 を特徴とする請求の範囲第4項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。

6. タイトル名入力処理手段は、呼び出し操作手段での文字情報の呼び出し指示に従い、取り込み用記憶手段に記憶された所望の受信文字情報を読み出し、タイトル名記憶手段にユーザ所望のタイトル入力対象単位に対応付けて書き込む際、冗長な文字情報を削除するようにしたこと、

を特徴とする請求の範囲第4項記載の記録媒体のタイトル入力 装置。 - 37 -

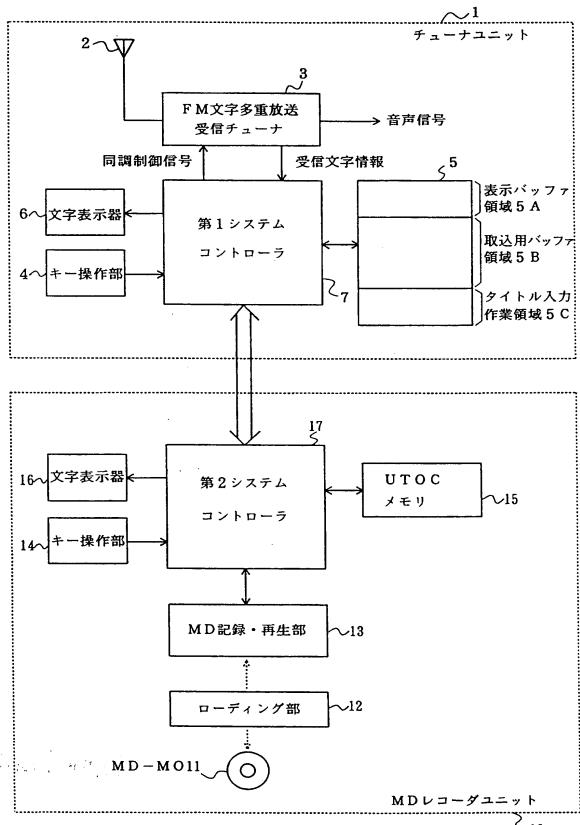
条約19条に基づく説明書

請求の範囲第1項を削除し、出願当初の請求範囲第2項~第7項を新請求の範囲第1項~ 第6項とした。

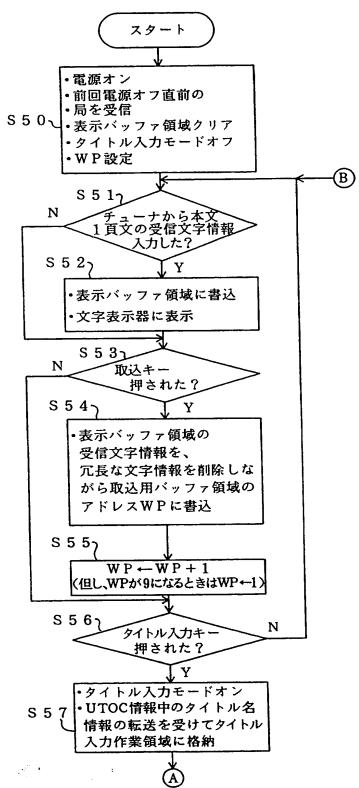
特開平4-105269号(引例1)は、CD, MDのフォーマットに関することで、リードイン部にタイトルを記録する領域があることを示している。特開平4-373284号(引例2)は、文字放送データをメモリに記憶しておき、指定した文字放送データと映像入力信号とを合成して出力して、そして特開平6-52654号(引例3)は、ICメモリ付きのビデオカセットで文字多重信号からタイトルをICメモリに書き込むものである。

新請求範囲第1項に記載の本発明は、文字放送から文字情報をメモリに記憶しておき、M Dに記録した曲のタイトル入力に、該メモリに記憶した文字情報を利用して、タイトルを 簡単に入力するものであり、タイトルをリードイン部に記録し、メモリに記録し編集する ことは引例1と2に開示されているが、映像信号として合成するものとは異なり、トラックNo. に対応するタイトルとして編集記録をするもの。また、引例3は録画時に、文字 多重信号をICに記録してタイトルをするもので、発明による録音した曲とは別に文字放送の文字情報を記録しておき、その文字情報を利用してトラックNo. に対応したタイトルを編集するものと異なる。

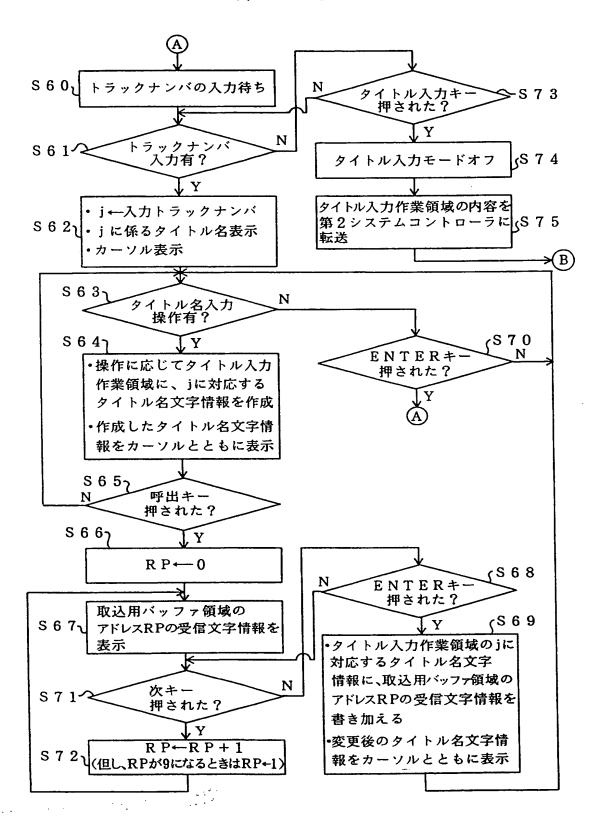
第 1 図



第 2 図

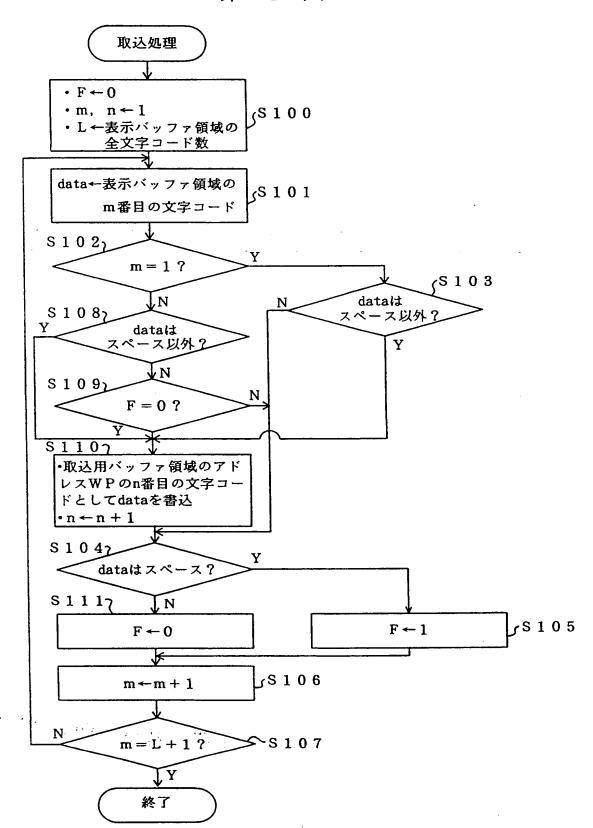


第 3 図



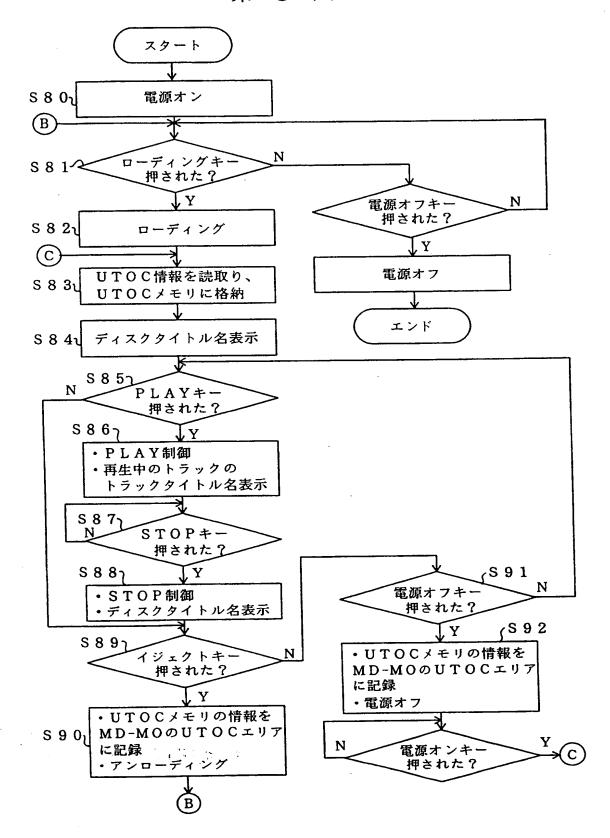
4/21

第 4 図



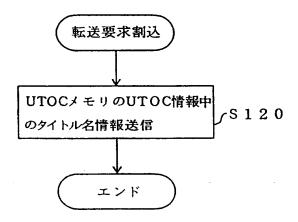
- .

第 5 図

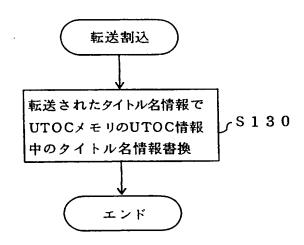


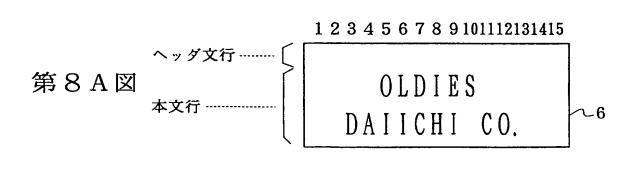
PCT/JP98/02202

第 6 図



第 7 図





第8B図

スタンド・バイ・ミー ベン・E・キング

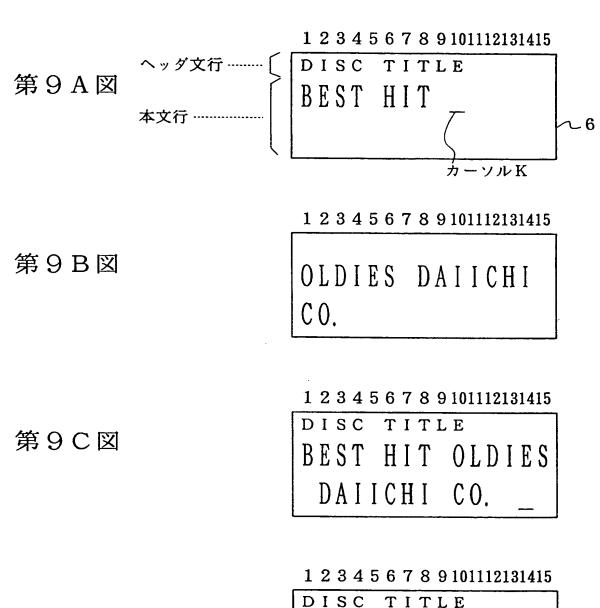
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

第8C図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415 TNO

第8D図

123456789101112131415 DISC TITLE カーソルK



第9D図

BEST HIT OLDIES

DAIICHI CO.

第10A図	123456789101112131415 ヘッダ文行 DISC TITLE BEST HIT OLDIES /DAIICHI CO.	-6
第10B図	DISC TITLE BEST HIT OLDIES /DAIICHI	
第10C図	123456789101112131415 TNO 002 TITLE	
第10D図	1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415 スタンド・バイ・ミー ベン・E ・キング	

第11 B 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415
TNO 0 0 2 TITLE
スタンド・バイ・ミーベン・E・
キング

第11 C 図

The state of the s

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415 TNO 0 0 2 TITLE スタンド・バイ・ミー/ベン・E ・キング

第12 A 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415161718192021222324252627282930

* ······· 取り込み処理で削除されないスペース

第12日図

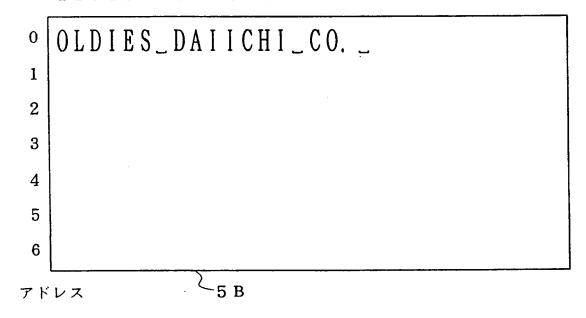
1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415161718192021222324252627282930

」 …… スペース

* …… 取り込み処理で削除されないスペース

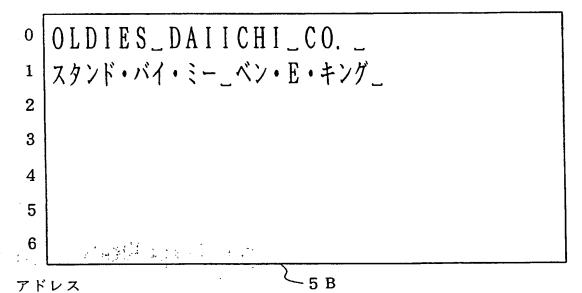
第13 A 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415161718192021222324252627282930



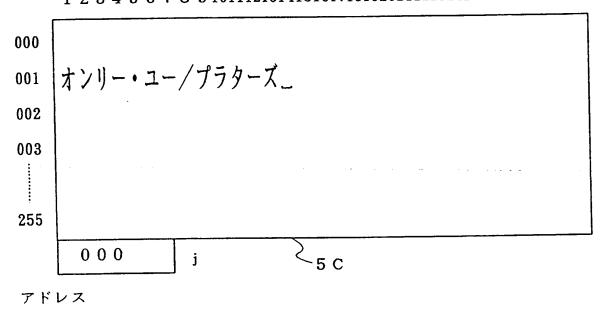
第13B図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415161718192021222324252627282930



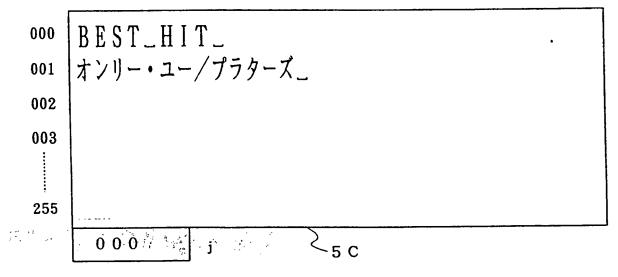
第14 A 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



第14 B 図

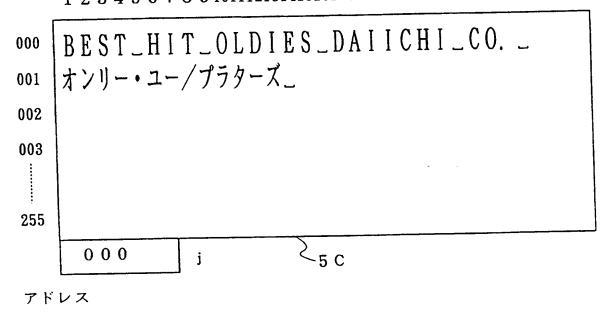
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



アドレス

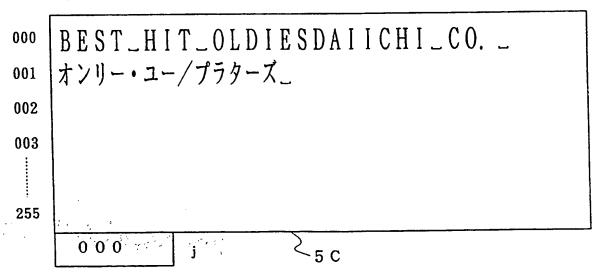
第15A図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



第15 B 図

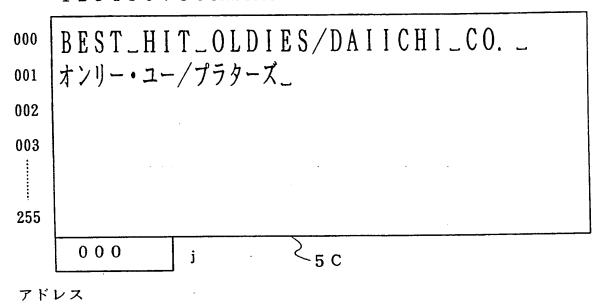
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



アドレス

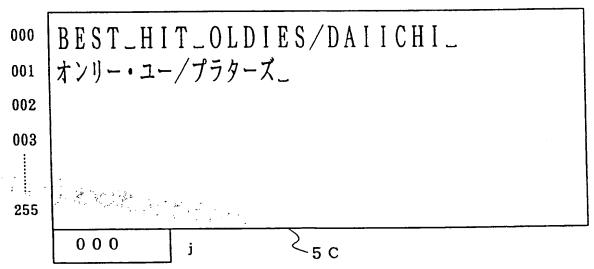
第16 A 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



第16 B 図

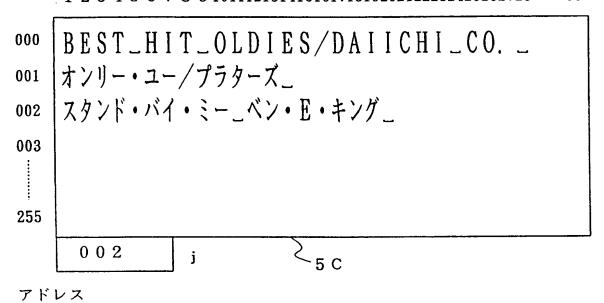
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



アドレス

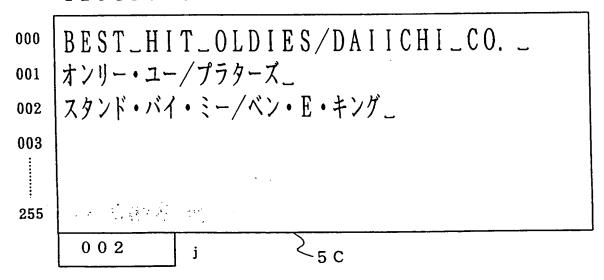
第17A図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80



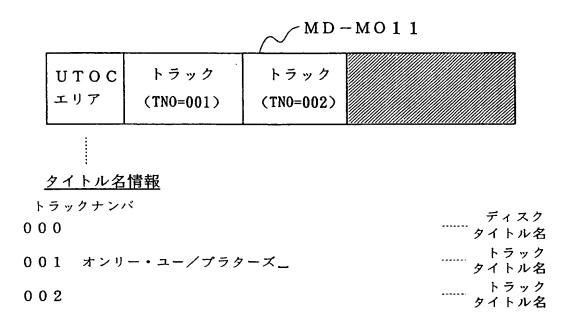
第17 B 図

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10111213141516171819202122232425262728 • • 80

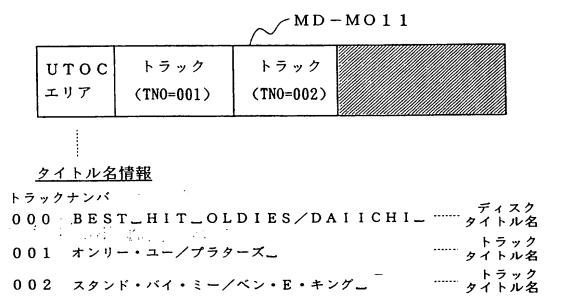


アドレス

第18 A 図



第18 B 図



第19 A 図

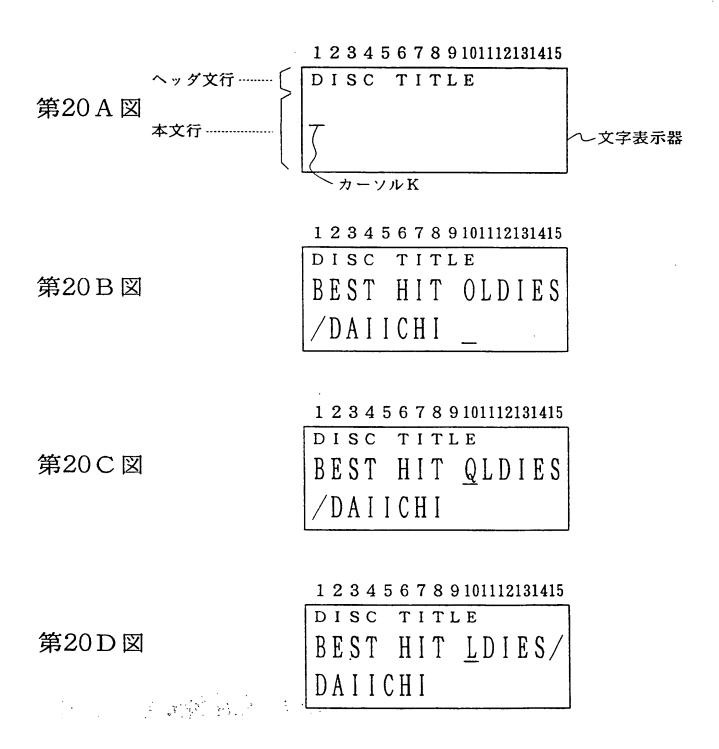
BEST HIT OLDIES/DA
IICHI

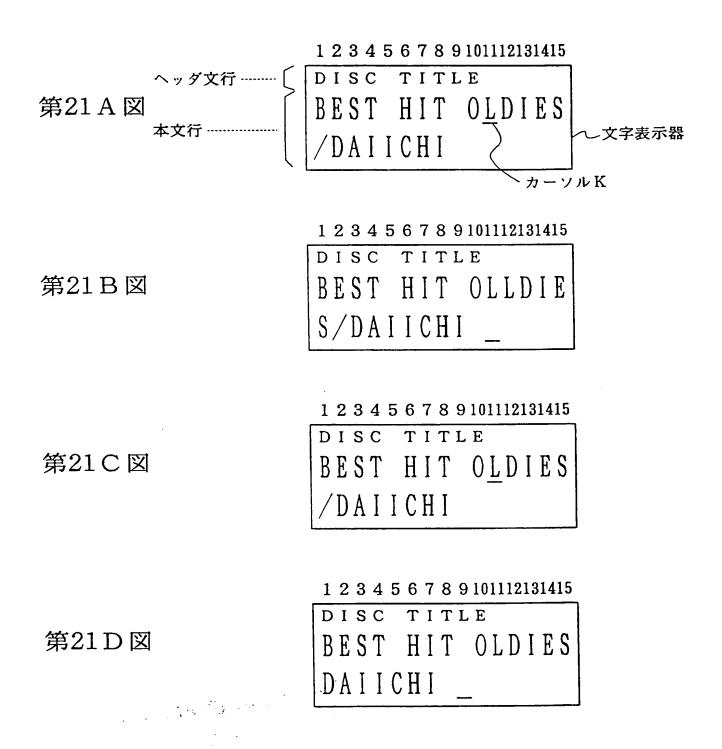
第19 B 図

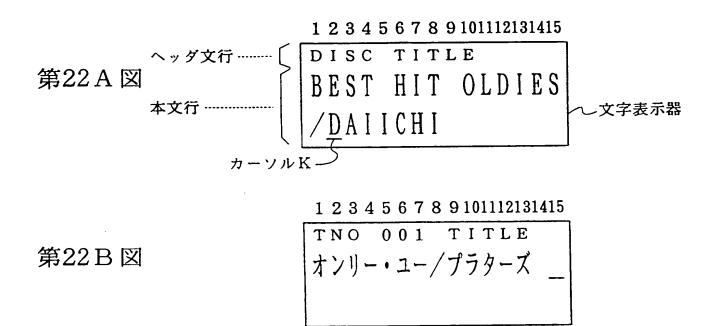
オンリー・ユー/プラターズ

第19 C 図

スタンド・バイミー/ベン・E・キング







INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP98/02202

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁶ G11B27/00, G11B27/034			
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC			
B. FIELDS SEARCHED			
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁶ G11B27/00, G11B27/034			
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1926-1998 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-1998 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-1998			
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)			
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.
Y	JP, 6-52654, A (Matsushita E Co., Ltd.), February 25, 1994 (25. 02. 9		1-7
Y	JP, 4-373284, A (Fujitsu General Ltd.), December 25, 1992 (25. 12. 92) (Family: none)		1-7
Y	JP, 4-105269, A (Sony Corp.) April 7, 1992 (07. 04. 92)		1-7
Furthe	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed ""		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family	
August 6, 1998 (06. 08. 98)		Date of mailing of the international sear August 18, 1998 (18	
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer	
Facsimile No.		Telephone No.	

国際調査報告 国際出願番号 PCT/JP98/02202 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Α. Int. Cl^e G11B27/00, G11B27/034 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl G11B27/00, G11B27/034 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1926-1998年 日本国公開実用新案公報 1971-1998年 日本国登録実用新案公報 1994-1998年 国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語) 関連すると認められる文献 引用文献の 関連する 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 カテゴリー* 請求の範囲の番号 JP, 6-52654, A (松下電器産業株式会社) Y 1 - 725. 2月. 1994 (25. 02. 94) (ファミリーなし) JP, 4-373284, A (株式会社富士通ゼネラル) 25. 12月. 1992 (25. 12. 92) (ファミリーなし) Y 1 - 7JP, 4-105269, A (ソニー株式会社) 7. 4月. 1992 (07. 04. 92) (ファミリーなし) 1 - 7Y C欄の続きにも文献が列挙されている。 ┃ ┃ パテントファミリーに関する別紙を参照。 * 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 「E」先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたも 論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献(理由を付す) これ こうご 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献 国際調査を完了した日 1 8.08.98 国際調査報告の発送日 06.08.98 国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 9463 5 D 日本国特許庁(ISA/JP) 後藤 和茂 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3553



WHAT IS CLAIMED IS:

1. A title input device for a recording medium, comprising:

5

receiving means for receiving text broadcasting and outputting text information;

capturing means for storing text means designated by

designating means in storage means;

calling means for calling desired text information from said storage means; and

15

title name recording means responsive to an operation of said calling means for reading the desired text information called by said calling means from the text information stored in said storage means and recording the desired text information in a recording medium.

20

2. A title input device for a recording medium, comprising:

receiving means for receiving text broadcasting and outputting received text information;

્ ઢે.

display means for displaying the received text information output from said receiving means;

capturing means for storing the received text information in capturing storage means when capturing instruction operation means instructs to capture the received text information;

selection operation means for selecting a title input target unit of the recording medium;

call operation means for instructing to call desired received text information from said capturing storage means; and

15

20

10

5

title name recording means for reading the desired received text information instructed to be called by said call operation means from the received text information stored in said capturing storage means and recording the desired received text information in the recording medium as a title name of the title input target unit selected by said selection operation means, in response to operations of said call operation means and said selection operation means.

25

3. A title input device for a recording medium according to claim 2, wherein said capturing means deletes redundant text information when said capturing means stores the received text information in said capturing storage means when said capturing instruction operation means instructs to capture the received text information.

5

10

15

- 4. A title input device for a recording medium according to claim 2, wherein said title name recording means deletes redundant text information when said title name recording means reads the desired received text information instructed to be called by said call operation means from the received text information stored in said capturing storage means and records the desired received text information in the recording medium as a title name of the title input target unit selected by said selection operation means.
- A title input device for a recording medium,
 comprising:

receiving means for receiving text broadcasting and outputting received text information;

25 display means for displaying the received text

information output from said receiving means;

5

10

20

25

capturing means for storing the received text information in capturing storage means when capturing instruction operation means instructs to capture the received text information;

input operation means for selecting a title input target unit of the recording medium and inputting a title name character;

title name storing means for storing a title name input by a user for each title input target unit;

call operation means for instructing to call desired received text information from said capturing storage means;

name character input by the user in said title name storage means in correspondence to the title input target unit desired by the user, reading the desired text information stored in said capturing storage means when said call operation means instructs to call the desired received text information, and writing the title name in said title name

storage means in correspondence with the title input target unit desired by the user, in response to an operation of said input operation means; and

title name recording means for recording the title name corresponding to the title input target unit and stored in said title name storage means in the recording medium at a predetermined timing.

- 10 6. A title input device for a recording medium according to claim 5, wherein said capturing means deletes redundant text information when said capturing means stores the received text information in said capturing storage means when said capturing instruction operation means instructs to capture the received text information.
 - 7. A title input device for a recording medium according to claim 5, wherein said title name input processing means deletes redundant text information when said title name input processing means reads the desired text information stored in said capturing storage means when said call operation means instructs to call the desired received text information, and writes the title name in said title name storage means in correspondence with the title input target unit desired by the user.

20

25

- 51 -

TRANSLATION

416 Rec'd PCT/PTO 0 6 JAN 2000

Statement According to Article 19

Original claim 1 was cancelled, and original claims 2 to 7 were changed to new claims 1 to 6.

5

JP-A-4-105269 (Cited Reference 1) is related to the format of CD and MD and shows that an area for recording a title is provided in the read-in area. JP-A-4-373284 (Cited Reference 2) teaches that text broadcasting data is stored in a memory and designated text broadcasting data and video input signals are synthesized and output, and JP-A-6-52654 (Cited Reference 3) relates to a video cassette with an IC memory in which a title is written in the IC memory by using text multiplexed signals.

15

20

25

10

In the present invention recited in new claim 1, text information in text broadcasting is stored in a memory and used for inputting a title of a music program recorded in MD in order to facilitate title input. Although Cited References 1 and 2 disclose that a title is recorded in the read-in area and stored in the memory to edit it, Cited References 1 and 2 synthesize text broadcast data and video input signals, whereas the invention edits and records a title corresponding to each track number. Cited Reference 3 records text multiplexed signals in the IC and the text

SESTREC'U POTIPTO DE JAN 2000

multiplexed signals are used as the title of the recorded information. In this invention, the text information of the text broadcasting is stored separately from the recorded music programs and used to edit the title corresponding to each track number.